

丹羽宇一郎 前伊藤忠 商事会長 青春時代を語る！



▲丹羽宇一郎
 前伊藤忠商事会長

丹羽前会長から若手の皆さんへ

- ・黙っていると賛成だと思われる。反対の意見があるならちゃんと言うべき。
- ・本を読む時には必ずメモを取る習慣を身に付けること。日付、出典を明記すること。
- ・今日できない人は、明日もできない。やりたいと思ったことは、すぐにやりなさい。
- ・正義感、怒りこそ青春時代の特権。怒りの表現は工夫する必要があるが、怒りを失ってはいけない。
- ・目的を持って努力できるのが人間と動物の違い。教養は心(身体・知識・精神)を強くする。
- ・日本が世界に尊敬される所以は「信頼」。信頼は日々の努力の結果であり、お金では買えない。

2016年7月23日(土)、七大学若手会第5回講演会が開催された。講師に丹羽宇一郎前伊藤忠商事会長を迎え、「私の青春時代」と題した60分間の講演では、丹羽前会長の学生時代から社会人時代までの経験に基づく読書力、行動力、教養力の重要性を力説された。

会場である学士会館には、初めての受け入れとなる七大学以外の若手3名も含む総勢48名(男性35名、女性13名)が集まった。講演後、グループディスカッションを行い、質疑応答では熱心な質問が寄せられた。丹羽前会長は、予定時間を過ぎて一つひとつの質問に対して丁寧に回答された。

講演会終了後、年に一度の七大学若手会総会が開催された。会長任期の開始時期について、会則の修正案が審議され、満場一致で承認された。本会は、一般社団法人学士会(2名が新たに入会)の共催名古屋大学全学同窓会、京都大学、大阪大学の後援、協賛として青島ビール社からビールの提供をいただき、一般社団法人学士会の小堀事務局次長、名古屋大学全学同窓会関東支部の小堀事務局長、聯合週報の貝様、ホテルオークラの佐々木様など多数のご来賓にお越しいただいた。終始和やかな雰囲気、盛会のうちには終了した。



▲挨拶をするジーク会長



▲ご来賓の皆様(左から、小堀様、片岡様、貝様、佐々木様)



参加者の声

グループディスカッションと質疑応答がとてもよかったです。他の交流会などにはない、内容の濃いものでした。

皆で協力して体を動かして楽しめた。初対面同士でも一体感を感じて盛り上がられた。

大盛況のジェスチャーゲーム

懇親会では、青島ビール社より提供頂いた青島ビールが振る舞われる中、チーム対抗のジェスチャーゲームを実施した。参加者はA5Fの6チームにわかれ、お題担当の幹事が掲げる言葉を声を出さずにチームの1人がジェスチャーで表現し、その他のチームメイトが動きからその言葉を連想し回答する。正解又はパスにより、ジェスチャーをする人がチーム内で交代し、2チームずつ対戦し、制限時間3分以内の正解した数及び他チームからの評価を競った。

初対面の人ばかりにも関わらず、皆が積極的にゲームに参加し、会場は非常に盛り上がった。結果は、男性ばかりの4人チームで非常に良い連携を見せたD班が、「チーム連携がよかったで賞」を受賞、難解な言葉が多かったのか、パスの数が最多であったB班が「あきらめが早いで賞」というユニークな賞を受賞、最終的に正解数と他者評価が最も良かったF班が「最優秀賞」を獲得した。

表彰されたチームのみなさん

▼D班：チーム連携がよかったで賞



▼B班：あきらめが早いで賞



▼F班：最優秀賞



いざ二次会へ!

学生会館近くの中
華料理店に移動して行
われた2次会には、22名
が参加。若手に加え、
ご来賓の方々にもご参
加いただき、食べ放題、
飲み放題、さらには
「会話し放題」という充
実した時間を過ごし



貸し切りの豪華な個
室空間で、おいしい中
華料理とお酒を堪能
しながら、講演から学
んだこと、ジェスチャー
ゲームでおもしろかつ
た点、学生会館の素晴
らしきなどに加え、今
後のキヤリアプランや
夏休みの予定まで、
様々に語り合い、盛り
上がった。楽しいひと
時はあつという間に過
ぎ、まだまだ話し足り
ない面々は、3次会に
突入し、さらに親睦を
深めたのであつた。

チームワーク抜群の幹事団!

リーダーの下に続々と集まった国際
色豊かな今回の幹事団。6月から計6
回に亘る打合せを重ねてきた。毎回の
真面目な打合せの後、ビールを飲み交
わす度に、リーダーの記憶はなくなり
幹事団の絆は磨かれていった。



小原 太
2006年東大修卒
リーダー

西澤 正浩
2005年東大修卒
担当役員



左上段⇒利根川 周子/2002年東大卒/副リーダー、堀 貴菜/2010年名大卒/司会、
山本 洋祐/2011年京大卒/司会、吉田 真紀/2012年京大卒/写真
左下段⇒李 維佳/2015年京大修卒/余興、Tsendsuren Dulguun/2012年阪大修卒/余興、
前木 秀光/2016年京大卒/名簿作成、榎野 尚/2012年東大卒/余興、古川 ゆかり/東大院生/受付



★中華料理大好き!

幹事団打合せの打上げは、
ほとんどが中華料理であった。
第一回目は、溜池山王の中華
料理店。店長とジコ会長が知り合いとい
うことで、デザートに杏仁豆腐をサービスし
ていただいた。第二回目は、神保町の中華料
理店。美味しい餃子とビールと紹興酒を堪能
した。第四回目は、神保町の前回とは別の
中華料理店。そして、そのままそのお店が
講演会の二次会会場になったのであつた。



★ホームパーティーでの事件

第三回目の幹事団会議は、リーダーの自宅で開催。素面のう
ちにと始めた議論が白熱しすぎ、事前に買い込んだ大量の食材
を急いで調理することに。ここでも、日頃培ったチームワークが
存分に発揮された。キッチンでは、数人が
入れ代わり立ち代わり、食材を切っては
鍋に入れを繰り返していたところ、どこ
からかコゲくさい匂いが。プラスチック
のポウルが燃えるポヤ騒ぎに。そんな事
件も起こりつつ、最終的に、美味しいカニ
鍋が完成したのであつた。



▲カニ鍋。

★異文化理解?

今回大盛況だった懇親会
企画のジェスチャーゲーム。
余興担当のモンゴル出身の
D氏と中国出身のR氏の考
案によるものだ。
ゲームの流れについて打合
せをするため、7月某日、
第四回目の幹事団会議を開
催。皆で意見を出し合いな
がら議論する中、なぜか一
人だけ話についてこれないJ
氏。
なんと、これまでの人生で
ジェスチャーゲームを見たこ
とがないとのこと。幹事た
ちは驚きながらも、全身を
精一杯動かしながら、深夜
までJ氏にゲームのレク
チャーをするのであつた。



七大若手会花見大会 幹事団打上げを開催

2016年5月27日、史上最高人数の68
人が参加した2016年七大若手会花見大
会(4月2日開催)の幹事団が打上げを銀座
で開催した。幹事団全員が参加し、大いに盛り上がった。



2016年京大若手会年次総会 及び講演会幹事団打上げを開催

2016年7月17日、過去最大規模の86
名が参加した2016年京大若手会年次総
会及び奥会長講演会(6月18日開催)の幹
事団が打上げを開催。



担当役員の方々が、関西から駆け込
み参加。大渋滞に巻き込まれたが、何とか
無事に二次会に間に合った。幹事同士褒め合いの会となり、
大変盛り上がった。

若手会が中国語メディアに 取り上げられる

今回の丹羽氏講演会にご来賓とし
てお越しいただいた貝様のご尽力に
より、日本国内で流通している中国
語新聞の一つである「聯合週報」に、
講演会の様子が掲載された。一面
及び三面の全面に渡る特集で、
ジコ会長及び七大若手会の活動
について、詳しく書かれている。



▲聯合週報 紙面

★史上最高の幹事団一言!

6月某日、第二回目の幹事団会議を招集したものの、前回宿題とな
っていた幹事団一言を出席者全員が忘れており、急遽その場で
考えることに。
大手商社の経営理念等を参考に、キーワードをピックアップ。推敲
を重ね、ジコ会長から史上最高の出来であるとのコメントをいた
く幹事団一言が出来上がった。
「若手よ。仲間と集え!先輩に学べ!世界を拓け!」

今後の開催予定

- 【東京】8月27日(土)若手昼食会
- 【東京】9月10日(土)七大若手会講演会 講師:藤田昌久 前所長
- 【東京】9月11日(日)若手昼食会
- 【東京】9月24日(土)若手BBQ
- 【東京】11月26日(土)若手会感謝祭
- 【日本】12月10日(土)若手会役員会
- 【東京】12月17日(土)若手クリパ

七大学若手会

検索

